

ALBA

取扱説明書
INSTRUCTION

説明書 V182CC
ソーラー (SOLAR)

△200Mダイバーには【説明書 V14A】が対応します。

ALBA 説明書
V110・V111・V114・V115・V116・V117・V137・V145
V147・V157・V158・V181・V182・V187・AS01

このたびは弊社ウォッチをお買いあげいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいませ。なお、この取扱説明書はお手もとに保存し、必要に応じてご覧ください。

1305

弊社製品について、修理その他のご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。
なお、ご不明の点は下記へお問い合わせください。

全国共通フリーダイヤル 0120-612-911

お客様相談室
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル
〒550-0013 大阪府西区新町 1-4-24 大阪四ツ橋新町ビルディング

セイコーウォッチ株式会社
本社 〒105-8467 東京都港区虎ノ門2-8-10
http://www.seiko-watch.co.jp/

■ご使用方法 2針・3針の時計の場合

充電ができれば、時刻を合わせてください。

時刻の合わせかた

①りゅうずを引き出します。3針の時計の場合は、秒針が12時位置に来たらりゅうずを引き出してください。

②りゅうずを回して時刻を合わせます。

③時報と同時にりゅうずを押し込みます。

※クォーツは機械時計と機構が異なりますので正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆にもどして合わせてください。
※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL117が便利です。
※ねじロック式りゅうずのモデルは、必ずりゅうずを元通りに締めてください。

▲注意 ●かぶれやアレルギーについて

・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
・かぶれの原因として考えられるのは、
1. 金属・皮革に対するアレルギー
2. 時計本体及びバンドに発生した錆び、汚れ、付着した汗 等です。
・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。

●保管について

・この時計は常温(5℃～35℃の範囲内)で腕につけた時に安定した精度を得られるように調整してあります。よって、温度によって多少の進み遅れが生ずることがありますが、常温にもどればもとの精度にもどります。

▲注意

・アナログクォーツ時計は、身近にある磁気の影響を受け、時刻が狂ったり止まったりします。
※磁気により時刻が狂っても、遠ざければ正常に動きます。時刻を合わせ直してお使いください。

時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例

- 携帯電話 (スピーカー部)
- ACアダプター
- リフト (磁石の上の糸)
- 交流電圧 かしり
- 電磁調理器
- 携帯ラジオ (スピーカー部)
- 磁気ネックレス
- 磁気鎮痛剤

・強い振動のあるところに放置しないでください。
・極端にホコリの多いところに放置しないでください。
・薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。
(薬品の例：ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、及びそれらを含有するもの(ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など) 水銀、ヨウ素系消毒液など)
・温泉や防虫剤の入ったひきだしなど特殊な環境に放置しないでください。

■ご使用にあたって ●充電のしかた

充電を心がけましょう。
・この時計は文字板で受けた光を電気エネルギーに換え、電気を蓄えながら動いています。エネルギー残量が少ないと正常に動きません。【光のあたるところに置く・保管する】など、日常的に十分な充電を心がけましょう。
・止まっている時計を動かすには、光を当て充電してください。
・太陽光や強い(3000ルクス以上の)光に時計をあててください。
※フル充電状態からさらに充電しても過充電は防止されますので安心してご使用ください。

文字板に光をあてて充電してください。

時計を身に付けているときに服の袖などで隠れてしまう場合、光のあたりにくい環境での継続的なご使用や保管などが続くと、充電不足による電池切れが起こる可能性が高くなります。

※革バンドは、蛍光ランプや太陽光の下に長時間放置すると色あせを生じることがありますのでご注意ください。

・【■充電所要時間のめやす】を参考に安心して運針するために充電時間⑥までの充電をお勧めします。
・フル充電状態で充電する必要はありませんが、使い始めは充分充電するよう心掛けましょう。

■使用電源について

この時計には、一般の酸化銀電池とは異なる専用の二次電池を使用しています。二次電池とは、乾電池やボタン電池のような使い捨ての電池とは異なり、充電と放電をしながら繰り返し使用可能な電池です。長期的な使用や使用環境により、容量や充電効率が増減する場合があります。また、長期間使用すると、機械部品の磨耗や汚れ、潤滑油の劣化等によって持続時間が短くなる場合があります。性能が低下し始めた後修理にお出しください。

▲警告

●二次電池交換時のご注意
・二次電池は取り出さないでください。
・二次電池の交換には専門知識・技能が必要ですので、時計販売店にご相談ください。
・一般の酸化銀電池が組み込まれると、破裂、発熱、発火などのおそれがあります。

■使用上の注意とお手入れの方法

▲注意

●防水性能

・時計の文字板または裏ふたにある防水性能表示をご確認の上、使用可能範囲にそって正しくご使用ください。

時計の防水表示 上段：文字板 下段：裏ふた	使用例	風呂・洗濯など日常生活で予想される「水がかかる程度」	水に短時間の浸漬(湯水・風呂・洗面・洗濯など)による「水がかかる程度」	空気ポンベを使用しない潜水(スキューバダイビング)や入浴(シャワー)	空気ポンベを使用する潜水(スキューバダイビング)	ヘリウムガスを使用する潜水方式(飽和潜水)に使用できる。
表示なし	非防水	×	×	×	×	×
表示なし WATER RESIST	日常生活用防水 (3気圧防水)	○	×	×	×	×
表示なし WATER RESIST WATER RESIST 5 BAR のいずれか	日常生活用強化防水 (5気圧防水)	○	○	×	×	×
表示なし WATER RESIST 10 BAR のいずれか 又は WATER RESIST 10 BAR	日常生活用強化防水 (10気圧防水)	○	○	○	×	×
表示なし WATER RESIST 20 BAR のいずれか 又は WATER RESIST 20 BAR	日常生活用強化防水 (20気圧防水)	○	○	○	×	×

・水分のついたまみりゅうずを回したり、引き出したりしないでください。時計内部に水分が入ることがあります。
・水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。防水時計でもガラスの接着面・バックの劣化や、ステンレスが錆びることにより、防水不良になる恐れがあります。
・入浴やサウナの際はご使用を避けてください。蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めます。
・直接蛇口から水をかけることは避けてください。水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも防水不良になる恐れがあります。

●その他、携帯上ご注意いただきたいこと

・バンドの着脱の際に中留などで爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
・転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
・特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれをおこしたりする場合がありますので十分ご注意ください。

▲注意

・振付け時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンによって衣類や手・首などを傷つけたり首を締めたりすることがありますのでご注意ください。

■機種別充電時間のめやす／精度について

・機種により充電所要時間が異なります。機種は裏ふたでご確認いただけます。
・安定して運針するために充電時間⑥までの充電をお勧めします。

環境 (ルクス)	V110			V111/V117			V114/V115/V116			V137			V145			V147/V157/V158			V181/V182			V187			AS01		
	A(分)	B(時)	C(時)	A(分)	B(時)	C(時)	A(分)	B(時)	C(時)	A(分)	B(時)	C(時)	A(分)	B(時)	C(時)	A(分)	B(時)	C(時)	A(分)	B(時)	C(時)	A(分)	B(時)	C(時)	A(分)	B(時)	C(時)
一般オフィス蛍光灯(700)	50	16	140	180	60	—	180	60	—	110	16	—	50	11	175	110	25	—	75	6	82	95	8	100	100	35	—
30w20cm・蛍光灯(9000)	11	3.5	30	35	10	180	35	10	180	30	4	90	10	2	40	30	6	120	18	1.3	20	23	1.6	25	25	4	60
曇天 太陽光(10000)	3	0.9	8	12	4	60	12	4	60	8	1.2	30	3	0.5	10	10	2	35	5	0.3	5	6	0.4	7	8	1.5	20
快晴 太陽光(100000)	1	0.3	2	2	0.5	10	2	0.5	10	1	0.1	10	1	0.1	3	2	0.4	9	2	0.1	2.1	3	0.1	3	2	0.2	5
フル充電からの駆動持続時間	5ヶ月			6ヶ月			約12ヶ月			6ヶ月			6ヶ月			約10ヶ月			2ヶ月			約2ヶ月			約4ヶ月		
精度 (平均月差)	±20秒						±15秒						±15秒			±20秒			±15秒			±20秒			±20秒		
作動温度範囲	-5℃～+50℃						-10℃～+60℃						-10℃～+60℃			-5℃～+50℃			-10℃～+60℃			-5℃～+50℃			-5℃～+50℃		

▲1日分を補充するために必要な時間 B:時計が止まっている場合に、安定した運針料になるまでに必要な時間 *秒針つきの時計の場合:1秒運針になるまで C:フル充電までに必要な時間
※充電に必要な時間はモデルによって若干異なります。 *精度は常温(5～35℃)において腕につけた場合のものです。

▲警告

●充電時のご注意
・充電の際、撮影用ライト、スポットライト、白熱ライト(球)などに、近づけ過ぎると、時計が高温になり内部の部品等が損傷を受けるおそれがありますのでおやめください。
・太陽光にて充電する際も、車のダッシュボード等では、かなりの高温となり故障の原因となる場合がありますので、おやめください。
・時計が50℃以上にならないようご注意ください。

■ご使用方法 (日付つき時計／日付・曜日つき時計)

充電ができれば、日付および時刻を合わせてください。

日付・曜日の合わせかた

曜日は日本語・英語お好みの方に合わせてください。

①りゅうずを1段引き出します。 ※この時計は2段に引けます。

②りゅうずを回して日付(曜日)を合わせます。 ※機種により曜日(日付)が逆の場合もあります。

③りゅうずを押し込みます。

●日付の修正が必要な場合
●日付は31日周期で切り替わります。1か月が31日に満たない月の翌月は日付を修正してください。
●ご注意
※日付の修正をしてはいけな時間帯
日付つきモデルの場合 午後9時～午前1時
日付・曜日つきモデルの場合 午後9時～午前4時 (日付(曜日)が変わらないことがあります)
※日中に日付が切り替わる場合 午前と午後が合っていない。時刻を12時間進めてください。(→時刻の合わせかた)

時刻の合わせかた

①秒針が12時位置に来たらりゅうずを2段目まで引き出してください。
②りゅうずを回して時刻を合わせます。
③時報と同時にりゅうずを押し込みます。

※午前・午後を間違えないように合わせてください。(日付は24時間に1度変わるように設計されています)
※クォーツは機械時計と機構が異なりますので正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆にもどして合わせてください。
※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL117が便利です。
※ねじロック式りゅうずのモデルは、必ずりゅうずを元通りに締めてください。

■ルミブライトについて

▲警告

・日常生活用防水(3気圧)の時計は水の中に入れてしまうような環境での使用はできません。
・日常生活用強化防水(5気圧)の時計は、スキダイビングを含めて全ての潜水に使用できません。
・日常生活用強化防水(10・20気圧)の時計は、飽和潜水/空気潜水には使用できません。

●日常のお手入れ

・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくや錆びて衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になりますので常に清潔にご使用ください。
・水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布で拭き取るように心掛けてください。
・すきま(金属バンド、りゅうず周り、裏ふた周りなど)の汚れは柔らかい歯ブラシが有効です。
・海水中に浸けた後は、必ず真水でよく洗ってから拭き取ってください。
・直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。
・りゅうずの錆び付きを防止するために、時々りゅうずを回してください。
・ねじロック式りゅうずの場合も同様です。(りゅうずを引く必要はありません)
(金属バンド)
・金属バンドはときどき柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いなどのお手入れをお願いします。その際に非防水の時計の場合には時計本体に水がかからないようご注意ください。
(革バンド)
・革バンドは、柔らかい布などで吸い取るように軽くふいてください。こするようにはふくと色が落ちたり、ツヤがなくなったりする場合があります。
(軟質プラスチックバンド)
・ウレタンバンド等軟質プラスチックでできているバンドは、特に手入れの必要はありませんが、汚れがひどいときには水で洗ってください。化学製品ですので溶剤によって変質することがあります。通常数年のご使用で材質が硬化してきたり、色があせたりする場合がありますので、その際は新しいバンドに交換してください。

●分解掃除による点検調整(オーバーホール)について

・時計は精密機械です。部品の油切れや磨耗により止まり遅れが生じることがあります。その際にはオーバーホールをご依頼ください。

※金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。ご贈答、ご転居などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、弊社お客様相談窓口へご依頼ください。お買い上げ店以外では有料もしくはお取扱いいただけない場合があります。

●製品仕様

1. 水晶振動数………32,768Hz (Hz=1秒間の振動数)
2. 駆動方式………ステップモーター式
3. 使用電源………二次電池
4. 電子回路………発振・分周・駆動・充電制御回路(C-MOS-IC) : 1個
*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

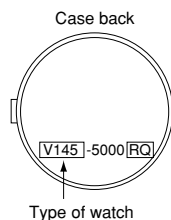
※フル充電までの所要時間を超過して充電しても、時計が破損することはありません。過充電を防止するはたらきがあります。

●保証と修理について

・修理や点検調整のための分解掃除(オーバーホール)の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。
・保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
・保証内容は保証書に記載したとおりです。
・保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
・保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。
・この時計の補修用性能部品の保有期間は、通常7年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理部品です。
・修理の際、外觀の異なる代替部品を使用させていただくことがあります。また、ケースごとの一式交換や、修理が困難な場合は同等品との交換になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

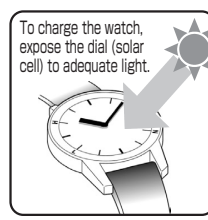
CHARACTERISTICS

- Driven by light energy: A solar cell under dial is used to convert light energy into electrical energy to power the watch.
- The charging time required depends on your type of watch. Check the case back of your watch to identify the type of watch.



HOW TO CHARGE AND START THE WATCH

- **Make sure to keep the watch sufficiently charged**
- The watch operates while charging electricity by converting light received on the dial to electrical energy. It cannot properly operate unless the remaining energy is sufficient. Place or store in a location receiving light, etc., to sufficiently charge electricity.
- When you start the watch, expose the watch to light to recharge it.
- Expose the watch to sunlight or strong artificial light (of more than 3,000 lux).



If the watch is concealed under a long sleeve shirt, or if it is used or stored continually under conditions where it cannot receive sufficient light, the power stored in the solar cell may be easily depleted because the watch cannot be sufficiently charged.

※A leather band is susceptible to discoloration and deterioration from light and direct sunlight

CAUTION (Caution for charging)

- When charging the watch, do not place it too close to a photoflash light, spotlight, incandescent light or other light sources as the watch temperature will become extremely high, causing damage to the parts inside the watch.
- When exposing the watch to sunlight to charge it, do not leave it on the dashboard of a car, etc. for a long time, as the watch temperature becomes extremely high.
- While charging the watch, make sure that the watch temperature does not exceed 50°C.

GUIDELINE OF CHARGING TIME/ACCURACY

- The time required for charging the watch varies depending on the calibers. Check the caliber of your watch engraved on the back cover.
- It is recommended that the watch be charged for as long as the charging time "B" to assure the stable movement of the watch.

Environment/ Lightsource (lux)	V110			V111/V117			V114/V115/V116			V137			V145			V147/V157/V158			V181/V182			V187			AS01		
	A (min)	B (hours)	C (hours)	A (min)	B (hours)	C (hours)	A (min)	B (hours)	C (hours)	A (min)	B (hours)	C (hours)	A (min)	B (hours)	C (hours)	A (min)	B (hours)	C (hours)	A (min)	B (hours)	C (hours)	A (min)	B (hours)	C (hours)	A (min)	B (hours)	C (hours)
General offices/Fluorescent light (700)	50	16	140	180	60	—	180	60	—	110	16	—	50	11	175	110	25	—	75	6	82	95	8	100	100	35	—
30W20cm/Fluorescent light (3000)	11	3.5	30	35	10	180	35	10	180	30	4	90	10	2	40	30	6	120	18	1.3	20	23	1.6	25	25	4	60
Cloudy weather/Sunlight (10000)	3	0.9	8	12	4	60	12	4	60	8	1.2	30	3	0.5	10	10	2	35	5	0.3	5	6	0.4	7	8	1.5	20
Fair weather/Sunlight (100000)	1	0.3	2	2	0.5	10	2	0.5	10	1	0.1	10	1	0.1	3	2	0.4	9	2	0.1	2.1	3	0.1	3	2	0.2	5
Expected life per charge from full charge to stoppage	approximately 5 months			approximately 6 months			approximately 12 months			approximately 6 months			approximately 6 months			approximately 10 months			approximately 2 months			approximately 2 months			approximately 4 months		
Loss/gain (monthly rate)	±20 seconds						±15 seconds						±20 seconds			±15 seconds			±20 seconds			±15 seconds			±20 seconds		
Operational temperature range	-5°C~+50°C						-10°C~+60°C						-5°C~+50°C			-10°C~+60°C			-5°C~+50°C			-10°C~+60°C			-5°C~+50°C		

A:Time to charge 1 day of power B:Time required for steady operation C:Time required for full charge
 ※The required charging time slightly varies depending on the model. ※The accuracy is under the condition that the watch is worn on the wrist in a normal temperature range between 5°C and 35°C.

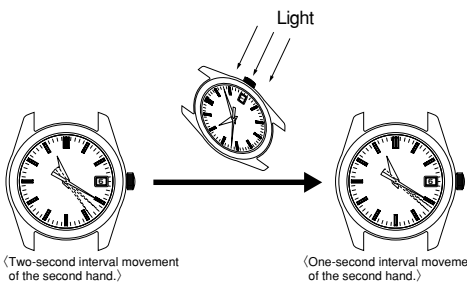
WARNING

- Notes on charging the watch
- When recharging the watch, do not place it too close to incandescent light or other light sources as the watch temperature will become extremely high, causing damage to the parts inside the watch.
- When exposing the watch to sunlight to recharge it, do not leave it on the dashboard of a car, etc. for a long time, as the watch temperature becomes extremely high.
- Always keep the watch temperature under 50°C.

When the second hand moves at two-second intervals. (V111, V117, V137, V145, V147, V157, V158, V181, V182, V187)

- **Energy depletion forewarning function**
- When the energy depletion forewarning function is activated, the second hand starts moving at two-second intervals. In that case, charge the watch as soon as possible.
- To charge the watch sufficiently, refer to " CHARGING TIME".
- **Immediately expose your watch to light, when the second hand starts moving at two-second intervals.**

- When the watch is stopped or the second hand starts moving at two-second intervals (for models with a second hand), charge the watch by exposing it to light.
- (The two-second interval movement of the second hand is a signal of energy depletion.)
- The time required for charging the watch varies depending on the calibers. Check the caliber of your watch engraved on the back cover.
- Even if the watch is partially charged for a period shorter than the time specified on the page on the left, it will start moving.
- However, it is recommended that the watch be charged as seen in column ⑤
- **CHARGING TIME** to assure the stable movement of the watch.



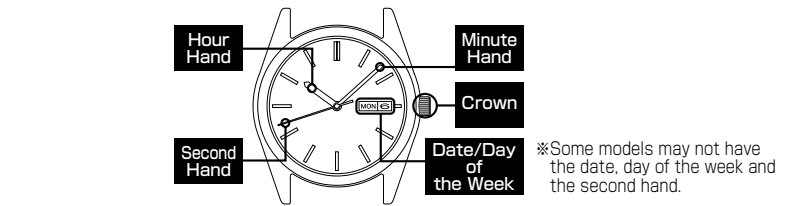
NOTE ON THE SECONDARY BATTERY

The battery used in this watch is a special secondary battery, which is totally different from ordinary silver oxide batteries. Unlike other disposable batteries such as dry-cell batteries or button cells, this secondary battery can be used over and over again by repeating the cycles of discharging and recharging. However, for various reasons such as long-term use or usage conditions, the capacity or recharging efficiency of the secondary battery may gradually deteriorate. Worn or contaminated mechanical parts or degraded oils may also shorten recharging cycles. If the efficiency of the secondary battery decreases, have the watch repaired.

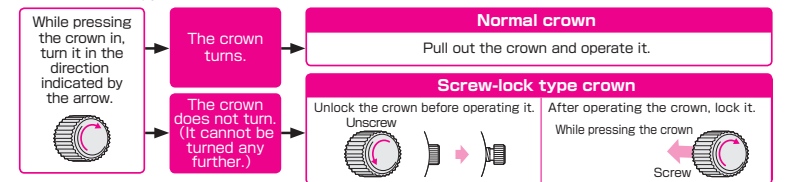
WARNING

- **Remarks on replacing the secondary battery**
- Do not remove the secondary battery yourself.
- Replacement of the secondary battery requires professional knowledge and skill. Please ask a watch retailer for repair.
- Installation of an ordinary silver oxide battery can generate heat that can cause bursting or ignition.

Names of the parts



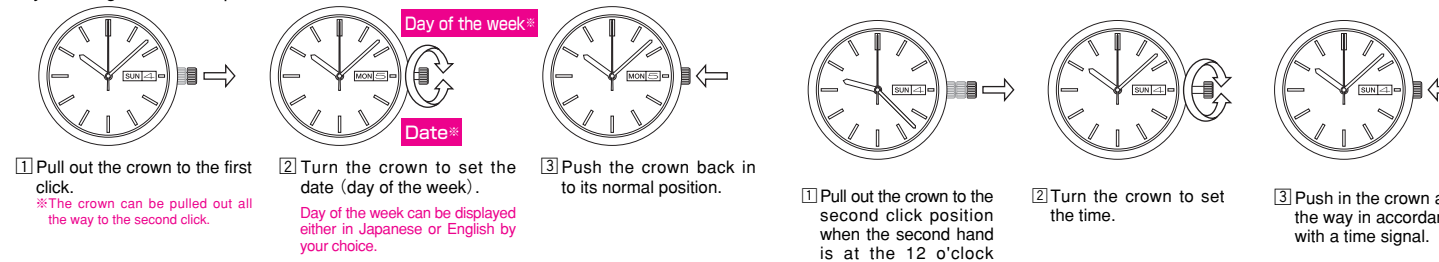
● **CROWN**
 There are two types of crowns, a normal crown and a screw-lock crown.



- If your watch has a screw lock crown, the crown screws into the watch to prevent malfunction and increase water resistance.
- Be careful not to screw the crown in by force as it may damage the slots of the crown.

HOW TO USE ● Date (day of the week) setting ● Time setting

After you charge the watch, please set the calendar and the time.

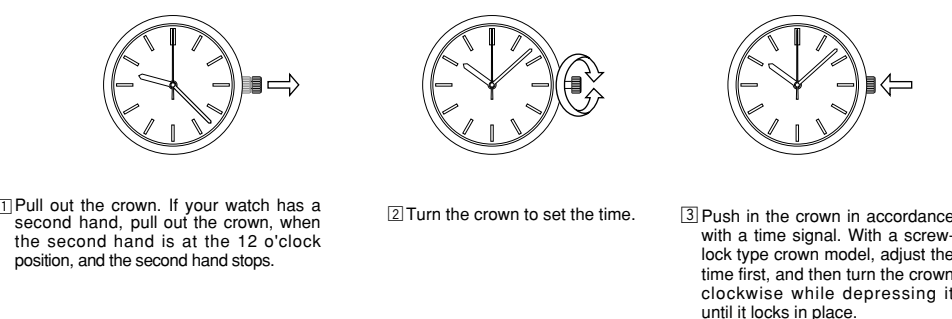


- When date adjustment is required
- The date makes one round in a 31-day period. It is necessary to adjust the date at the end of a month that has less than 31 days.
- Note
- Time period that is not good for setting the date (day of the week)
 - For the model with the date Between 9:00 PM and 1:00 AM
 - For the model with the date and day Between 9:00 PM and 4:00 AM
 - (The date (day of the week) may not change.)

Problem: Date changing by itself during the day time
 The reason this happens is AM/PM setting is incorrectly done.
 Solution: Advance the hour hand by twelve hours. (Refer to "Time setting")

HOW TO USE ● TWO HANDS · THREE HANDS WATCH

After you charge the watch, please set the time.



- When you set the time, first set the minute hand to a property advanced time, then return the minute hand to the correct time.
- Telephone time casting service (tel. 117) might be helpful when you set the time.
- For models with a screw lock type crown, always screw the crown up again after setting the time.

TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH

CAUTION

● **WATER RESISTANCE**
 • Check the dial or case back of your watch for the water resistant quality, and then see the table below.

Indication for water resistance	Condition of use	Swimming	Shallow diving	Genuine diving	Genuine diving
	Degree of water resistance				
a. No indication	No water resistance	×	×	×	×
b. No indication	Water resistance (3 bar)	○	×	×	×
a. No indication	Water resistance (5 bar)	○	×	×	×
b. WATER RESIST or WATER RESIST 5 BAR	Water resistance (5 bar)	○	○	×	×
a. No indication, or WATER RESIST 10 BAR	Water resistance (10 bar)	○	○	×	×
b. WATER RESIST or WATER RESIST 10 BAR	Water resistance (10 bar)	○	○	×	×
a. No indication, or WATER RESIST 20 BAR	Water resistance (20 bar)	○	○	×	×
b. WATER RESIST or WATER RESIST 20 BAR	Water resistance (20 bar)	○	○	×	×

- Do not turn or pull out the crown when the watch is wet, as water may get inside the watch.
- Do not leave moisture, sweat and dirt on the watch for a long time. Be aware of a risk that a water resistant watch may lessen its water resistant performance because of deterioration of the adhesive on the glass or gasket, or the development of rust on stainless steel.
- Do not wear the watch while taking a bath or a sauna. Steam, soap or some components of a hot spring may accelerate the deterioration of water resistant performance of the watch.
- Do not pour running water directly from faucet. The water pressure of tap water from a faucet is high enough to degrade the water resistant performance of a water resistant watch for everyday life.

WARNING

- If your watch is 3 bar water resistant, do not use it in water.
- If your watch is 5 bar water resistant, do not use it in any type of diving including skin diving.
- If your watch is 10 or 20 bar water resistant, do not use it in saturation diving or scuba diving.

CARE OF YOUR WATCH

CAUTION

- **CARE OF YOUR WATCH**
- The case and bracelet touch the skin directly just as underwear. If they are left dirty, the edge of a sleeve may be stained with rust of those who have a delicate skin may have a rash.
- Please wipe away moisture, sweat or dirt with a soft cloth.
- To clean the clearances (around the metal bracelet, crown or case back), a soft toothbrush is convenient.
- After soaking the watch in seawater, be sure to wash the watch in clean pure water and wipe it dry carefully.
- In order to prevent corrosion of the crown, turn the crown from time to time.
- The same practice should be applied to a screw lock type crown. (No need to pull out the screw lock type crown.)
- <METAL BRACELET>
- Clean the watch bracelet with a soft toothbrush dipped in water or soapy water. If your watch is not water-resistant, be careful not to get the case wet when cleaning.
- <LEATHER BAND>
- When removing moisture from a leather band, do not rub the band with the cloth as this may discolor it or reduce its gloss. Be sure to blot up the moisture using a soft dry cloth.
- <SOFT PLASTIC BRACELET>
- The bracelet made of soft plastics does not require special care. If it gets dirty, however, it may cause trouble to the skin. Rinse it with soapy water from time to time. Since it is a chemical product, it may deteriorate by the use of solvents. The band will become hardened or discolored after several years of use. In that case, replace it with a new one.

CAUTION

- **RASH AND ALLERGY**
- Adjust the bracelet or band so that there will be a little clearance between the bracelet or band and your wrist to avoid accumulation of perspiration.
- If you are constitutionally predisposed to rash, the band may cause you to develop a rash or an itch depending on your physical condition.
- The possible causes of the rash are as follows:
 1. Allergy to metals or leathers
 2. Rust, dust or perspiration on the watch or band
- If you develop any skin reactions, take off the watch and consult a doctor immediately.

PLACES TO KEEP YOUR WATCH

- This watch is so adjusted that it will maintain stable time accuracy in normal temperatures. (5°C~35°C)
- It will lose or gain slightly, but it will regain high time accuracy when it returns to normal temperature.
- Affected by nearby magnetism, a quartz watch may temporarily gain or lose time or stop operating.
- This defective condition caused by magnetism will be corrected soon after the watch is removed from the magnetic source. Reset the time once again before using the watch.



- Do not leave the watch where there is strong vibration.
- Do not leave the watch in a dusty place.
- Do not expose the watch to gases or chemicals. (Ex.: Organic solvents such as benzene and thinner, gasoline, nail polish, cosmetic spray, detergent, adhesives, mercury, and iodine antiseptic solution.)
- Do not leave the watch in a hot spring, or do not keep it in a drawer having insecticides inside.

PRECAUTIONS ON WEARING YOUR WATCH

- Take utmost care in the following cases:
 - When clasping and unclasping the band, you may damage your nail, depending on the type of clasp used with the band.
 - In case you tumble and fall or bump into others with the watch worn on your wrist, you may be injured by the reason of the fact that you wear the watch.
- When you make contact with children, especially with infants, they may get injured or develop a rash caused by allergy.

NOTES ON OVERHAUL

- The watch is a precision device. If the parts run short of the oil or get worn out, the watch may stop its operation or lose time. In such a case, have the watch overhauled.
- Length adjustment service for metallic bands is available at the retailer from whom the watch was purchased. If you cannot have your watch repaired by the retailer from whom the watch was purchased because you received the watch as a gift, or you moved to a distant place, please contact SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER. The service may also be available on a chargeable basis at other retailers, however, some retailers may not undertake the service.

CAUTION

- If your watch is of the fob or pendant type, the strap or chain attached to the watch may damage your clothes, or injure the hand, neck, or other parts of your body.

LUMIBRITE

[IF YOUR WATCH HAS LUMIBRITE]
 • LumiBrite uses externally-energized luminous material which doesn't contain any radioactive substance. LumiBrite is a newly-developed paint that absorbs the light energy of the sunlight and lighting apparatus in a short time and stores it to emit light in the dark.
 For example, if exposed to a light of more than 500 lux for approximately 10 minutes, LumiBrite can emit light for 3 to 5 hours.
 Please note, however, that, as LumiBrite emits the light it stores, the luminance level of the light decreases gradually over time. The duration of the emitted light may also differ slightly depending on such factors as the brightness of the place where the watch is exposed to light and the distance from the light source to the watch.

SPECIFICATIONS

1. Frequency of crystal oscillator 32,768Hz (Hz=Hertz—Cycles per second)
 2. Driving system..... Step motor
 3. Battery..... Secondary battery, 1 piece.
 4. IC C-MOS-IC 1 Unit
- ★The above specifications are subject to change without notice.

AFTER-SALE SERVICE

- Contact the retailer the watch was purchased from or a SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER for repair or overhaul.
- Within the guarantee period, present the certificate of guarantee to receive repair services.
- Guarantee coverage is provided in the certificate of guarantee. Read carefully and retain it.
- For repair services after the guarantee period has expired, if the functions of the watch can be restored by repair work, we will undertake repair services upon request and payment.
- SEIKO makes it a policy to typically keep a stock of replacement parts for this watch for 7 years. Replacement parts are those which are essential to maintaining the functional integrity of the watch.
- When repairing your watch, please keep in mind that if original parts are not available, parts may be replaced with substitutes whose outward appearance may differ from the originals. Also note that the complete set of parts with the case may be replaced, or if repair is difficult, the watch may be replaced with one of equal quality.